

甲賀市子ども読書活動推進計画

平成21年（2009年）3月

甲賀市教育委員会

— 目 次 —

第1章	はじめに	1
	1 子ども読書活動の意義	
	2 甲賀市の子ども読書状況	
	3 計画策定までの経緯	
第2章	計画の基本目標	3
	1 基本目標	
	2 基本方針	
	3 計画の期間	
第3章	子どもの読書活動推進のための取組み	5
	1 家庭における子どもの読書活動の推進	
	2 保育園・幼稚園における子どもの読書活動の推進	
	3 小・中学校における子どもの読書活動の推進	
	4 地域における子どもの読書活動の推進	
第4章	計画の推進	9
	1 推進体制	
	2 啓発・広報等の推進	
	3 関係機関・団体の連携	
第5章	指標の設定	11
	参考資料	

第1章 はじめに

1 子ども読書活動の意義

「読書」は、子どもが、言葉を学び、感性を磨き、表現力を高め、創造力を豊かなものにし、思考力や判断力を養うなど、人生をより深く生きる力を身につけていく上で欠かすことのできない多くの力を培っていく活動です。

しかし、今日、テレビや雑誌、パソコン、携帯電話等の様々な情報化が加速度的に進み、子どもの生活環境の変化、さらには幼児期からの読書体験の不足などにより、子どもの「読書離れ」、「活字離れ」が指摘されています。

次代を担う子どもたちが、読書の喜びを味わい、読書を通して生きる力を身につけていくことは極めて大切なことです。

2 甲賀市の子どもの読書状況

滋賀県では、子ども読書活動推進計画の推進管理に活用する目的で、小学校4・5・6年生、中学校1・2・3年生を対象に「滋賀県子ども読書活動に関する調査」を実施し、毎年5月1か月間に読んだ書籍冊数（ただし、教科書、学習参考書、漫画、雑誌、付録を除く）を調査しています。

この調査で、平成20年度の甲賀市内の小中学生の1か月平均読書冊数は、小学生で8.8冊（7.3冊）、中学生で2.7冊（2.5冊）となっています。学年別では、小学4年生は11.4冊（8.9冊）、5年生は9.5冊（8.0冊）、6年生は5.5冊（6.1冊）、中学生で1年生は3.2冊（3.2冊）、2年生は2.9冊（2.4冊）、3年生は1.9冊（1.9冊）と滋賀県の平均読書冊数をわずかに上回っています。

また5月1か月間に一冊も本を読まなかった（読みきれなかった者を含む）児童生徒の割合は、小学生で3.2%（3.3%）、中学生で13.0%（21.2%）となっており、県全体の状況と比べると、読書が好きな児童生徒の割合はやや高いといえます。

※（ ）内は滋賀県

甲賀市では、図書館でのサービスや各種事業を通じて、子どもと本の橋渡しを行い、子どもが本に親しむ機会の充実を図るとともに、保育園や幼稚園では、「本の読み聞かせ」を、また小学校や中学校では、「朝の読書」に取り組んでいます。

また平成20年度から、「こころ」も「からだ」も栄養満点な“甲賀っこ”の育成を目標とし、『元気なこども 虎の巻』*1を子どもたちに一番大事な実践目標として掲げ、市内各家庭、学校、地域において意識啓発に取り組んでいます。

なお、子ども読書活動推進計画における対象は、およそ0歳から18歳未満ですが、「甲賀市子ども読書活動推進計画」では、0歳から中学生以下を重点的に進めていきます。

3 計画策定までの経緯

国では、平成13年12月に、子どもの読書活動に関する施策の総合的、計画的な推進を図るため、「子ども読書活動の推進に関する法律」が公布・施行され、平成14年8月には同法に基づく「子どもの読書活動の推進に関する基本的な計画」が閣議決定されました。

滋賀県では、平成17年2月に、県内すべての子どもたちがあらゆる機会とあらゆる場において、自主的に読書活動を行えるよう、また適切な時期に適正な本の楽しみに出会えるよう、そのための環境整備を積極的に推進することを基本理念として、「滋賀県子ども読書活動推進計画」を策定しました。

甲賀市では、これら国、県の計画を基本としながら、子どもの読書環境を計画的に整備し、子どもの発達段階に応じた読書活動を支援するため、甲賀市子ども読書活動推進計画を策定するものです。



第2章 計画の基本目標

1 基本目標

子どもが安心して読書ができる環境づくりを進め、本が大好きな“甲賀っこ”を育みます。

2 基本方針

基本目標の実現をめざして、次の3つの項目を基本方針とし、子どもの発達段階に応じた読書活動が推進できるよう、国や県と協力して取り組みます。

(1) 子どもが読書に親しむ環境づくり

家庭・学校・地域において、子どもと本を結びつけることにより、子どもが読書の楽しみに気づき、その楽しさを感じる力を養い、自主的・自発的に読書習慣を形成していくことが重要です。そのために、すべての子どもが乳幼児期から本と気軽に親しみ、自由に出会い、触れることができる環境づくりを推進します。

(2) 家庭・学校・地域の連携の促進

子どもが自主的・自発的に本と親しみ、本が好きな子どもに育っていくためには、家庭・学校・地域を通じた社会全体の連携・協力が必要です。

家庭・学校・地域がそれぞれの担う役割を果たすと同時に、学校や園・図書館・児童館等の関係機関はもとより、子どもの読書に関わる民間の方々と連携、協力しながら読書活動を推進します。

(3) 子どもの読書活動への啓発、支援、情報発信の推進

子どもの自主的な読書活動を推進するためには、子どもの成長過程に応じた働きかけが大切です。そのためには、保護者、教職員、保育士等が読書活動に理解と関心を持つとともに、子どもの読書に関わる団体やボランティア等と連携できる環境づくりを推進します。

また、子どもの読書の大切さについて関心を高め、理解を深められるよう、市広報紙やホームページ、有線放送等を活用して情報発信に努めるとともに、啓発・広報活動を推進します。

3 計画の期間

この計画の期間は、平成21年度から概ね5年間とします。



第3章 子どもの読書活動推進のための取組み

1 家庭における子どもの読書活動の推進

家庭は、読書習慣を形成するうえで重要な役割を担っています。乳幼児期の家庭での保護者や家族の役割は大きく、子どもとともに読書を楽しみ、成長を喜びながら温かく見守ることが大切です。

また日常生活で得られる家庭での読書の楽しさや喜びと安らぎは、子どもの自信につながり、やがて自立へのきっかけともなります。読書習慣は、子どもの成長過程に応じたふさわしい本とふれあうことにより、少しずつ身につき、生きる力となり、人生の楽しみの基となるものです。

(1) 現状と課題

コンピュータゲームやテレビゲーム、インターネットや携帯電話などの急速な普及は、大人だけでなく子どもたちの生活環境も大きく変化させました。子どもの生活時間の変化や物事に対する興味や関心の多様化は、読書習慣の形成を妨げる一因となって、「読書離れ」や「活字離れ」を引き起こしています。

甲賀市では、保護者や子どもが本を選ぶ一助として、図書館や学校などでブックリストの配布を行っています。また、子育て広場おしゃべりサロンや公民館、図書館で、家庭教育サポーターや市民活動団体の協力のもとに、乳幼児と保護者を対象とした「おはなし会」や本の読み聞かせを行っています。その機会に参加することのできない保護者や大人へも「読書の魅力」を広げるとともに、子どもの読書活動を推進していく必要があります。

(2) 今後の取組み

① ブックスタート*2の実施

乳児検診時に絵本を介して乳児と保護者が言葉と心を通わすブックスタートを開始します。

② 読み聞かせ会等の実施

子育て広場や図書館等で保護者と一緒に参加できる読み聞かせ会やおはなし会の実施を促進するとともに、情報の提供に努めます。

2 保育園・幼稚園における子どもの読書活動の推進

園では、絵本を通して想像力を高め、子どもの感じる心を育てることが大切です。子どもが言葉を覚えるこの時期に絵本と出会うことによって、その内容と自分の経験を結び付けたり、想像をふくらませたりするなど、絵本の楽しみを十分味わい、次第に豊かなイメージをもち、言葉に対する感覚が養われるようになります。絵本の読み聞かせの心地よさや楽しさを感じることで想像力や豊かな心を育みます。

(1) 現状と課題

園では、集団生活の中で子どもが早い時期に本と出会うことができます。

更に、家庭においても保護者と一緒に絵本に親しめるよう、絵本貸出を実施しています。その中で絵本や物語の楽しさに気づくとともに、家族のふれあいを深めるよい機会となっています。

しかし、保護者の中には、子どもがひとりで絵本を見ているだけで良いと考えたり、逆に早期に文字を教え込もうとしたりする姿も見受けられます。

今後も継続して絵本のすばらしさや家族でふれあうことの大切さを伝えていく必要があります。

(2) 今後の取り組み

- ① 絵本・童話・視聴覚教材などを見たり聞いたりする機会の充実に努めます。
- ② 地域のお話サークルなどによる読み聞かせの実施を図ります。
- ③ 職員が絵本に親しみ、感動することが大切であり、自ら積極的に研鑽します。
- ④ 保護者に対して、絵本の選び方や読み聞かせの方法などの研修機会を設けます。
- ⑤ 図書館と連携し、本の紹介や行事案内など情報を提供していきます。

3 小・中学校における子どもの読書活動の推進

学校は、教育活動を通して様々な本とふれあうことにより、子どもの読書への興味・関心を高め、読書習慣の定着を図り、読書力や表現力を育成していく役割を担っています。

市内小・中学校は、各学校の教育目標に沿って、図書館教育を担当する教諭を中心に全職員が連携して読書活動を推進しています。

(1) 現状と課題

小中学生における1か月間の一人当たりの読書冊数は、全国平均と比べてやや低いものの、滋賀県平均を上回るレベルにあります。書籍の冊数で読書量を単純に比較できませんが、各校での「読書の時間」の設定、「読書ボランティア」の導入などにより、子どもの読書活動がある程度習慣化してきているといえます。ただ、1か月間に1冊も本を読みきれなかった児童生徒が少ないながらも存在していることは大きな問題であり、読書量の少ない子どもがより読書に親しめるような取り組みが必要です。

(2) 今後の取組み

- ① 地域の図書館との交流、連携を図ります。
- ② 朝の読書活動を推進します。
- ③ 「読書の日」等の設定による取組みを図ります。
- ④ ボランティアや教職員、上級生による読み聞かせ活動を推進します。
- ⑤ 調べ学習などによる図書館利用の機会拡幅に努めます。
- ⑥ 学校規模に応じた図書蔵書数の充実を図ります。

4 地域における子どもの読書活動の推進

子どもの読書活動を推進するためには、子どもが身近なところで本に親しめる環境をつくることが重要です。

特に図書館は、子どもが学校外で本と出会い親しめることのできる場所であり、地域における子どもの読書活動推進の中核的な役割を果たすことが期待されています。

また、公民館や児童館、子育て支援センター、保健センター等の各種施設は、家庭と地域をつなぐ場所であり、子どもの読書活動を推進するうえで多くの役割を果たすことが期待されます。

(1) 現状と課題

- ① 図書館における推進

図書館は、市民へ資料や情報を提供する誰もが利用できる生涯学習の中核施設です。また子どもの読書活動推進の要となる施設でもあります。

図書館は、子どもにとって多くの本と出会い、読書の楽しみを知り、知識を得ることのできる場所です。また保護者にとっても、自分の子どもに与えたい本を選んだり、子どもの読書について相談することのできる場所です。

図書館がこれらの役割を果たすためには、図書資料の充実と人員の確保、職員の資質向上が不可欠です。同時に家庭、学校、地域や各種団体との連携を図り、子どもの読書環境の整備を進めることが求められています。

② 各種施設における推進

公民館や児童館は、地域住民の学習活動や子どもの健やかな成長を目的とした誰もが利用できる施設であり、各施設には図書室も設置していることから、子どもの読書活動の普及や啓発に努めていくことが求められます。

また、地域の草の根文庫*3や本の読み聞かせボランティア、青少年育成団体等の関係団体、保健センター等の関係機関との連携により、子どもの読書活動に関する理解や関心を深めるとともに、子どもが本に親しむ様々な機会を提供するなど、子どもの読書活動を推進する上で大きな役割を果たすことが期待されます。

(2) 今後の取組み

① 図書館における取組み

図書館は、子どもがたくさんの本と出会えるように、平成19年6月に滋賀県社会教育委員会が答申された「滋賀の図書館のあり方について」も参考にしながら、物・人両面での読書環境を総合的に整備し、読書意欲を向上させる活動をさらに推進していきます。

- ・おはなし会や映画会、各種講座を開催します。
- ・乳幼児と保護者への本とのふれあいを支援します。
- ・特設コーナーの設置により本との出会いを増やします。
- ・子どもへの学習活動を支援します。

② 各種施設における取組み

- ・子どもが読書に親しむ機会を提供します。
- ・読書環境の整備・充実を図ります。
- ・情報の収集や提供を行ないます。
- ・学校や図書館等との連携を図ります。

第4章 計画の推進

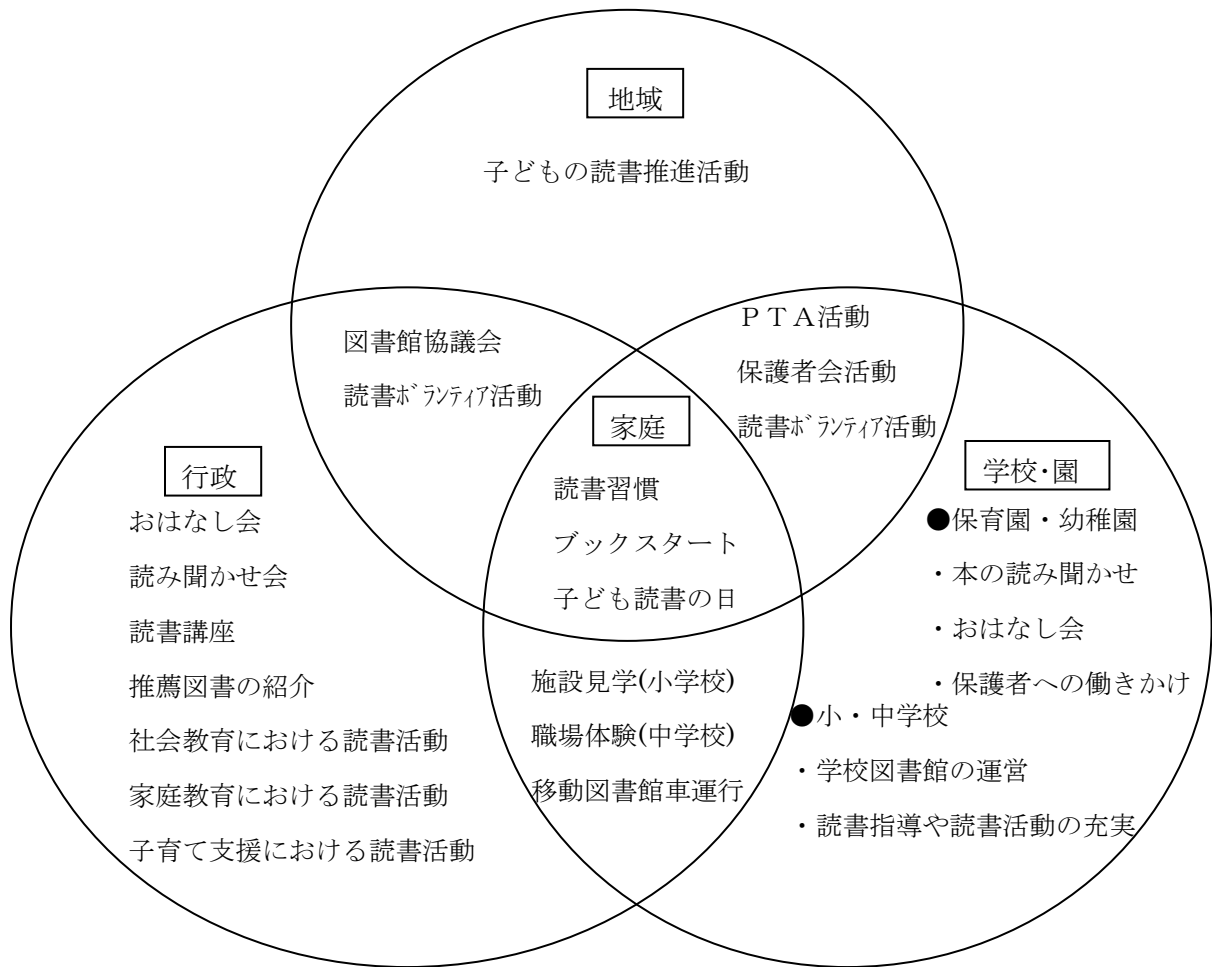
1 推進体制

子どもの読書活動を総合的かつ継続的に推進するためには、家庭、学校・園、地域（各種施設等）がそれぞれの読書活動の場面でつながりを保ちながら行うことが大切です。

甲賀市では、本計画を基本として、それぞれの関係機関、特に行政関係機関が連携・協力を密にし、役割を十分に果たせるしくみをつくります。

また、子どもの発達段階や環境に配慮しながら、家庭や地域、学校・園を通じた社会全体で取り組む必要があることから、市民・ボランティアなどの協働により本計画に基づいて推進していきます。

総合的な子どもの読書活動の推進



2 啓発・広報等の推進

甲賀市では、子ども読書活動の推進に向けた社会的な機運を高めるため、「子ども読書の日」*4（4月23日）や「文字・活字文化の日」*5（10月27日）等を利用して、読書活動の啓発に努めます。

3 関係機関・団体の連携

甲賀市では、子どもの読書に関わる組織や団体が、それぞれの役割を積極的に果たすとともに、連携・協力して、読書ボランティアの活動促進と支援など、子どもの読書活動の推進を図ります。

また滋賀県や他市町とも連携し、「甲賀市子ども読書活動推進計画」に基づく取り組みの推進に努めます。



第5章 指標の設定

この計画では子ども読書活動推進計画の推進状況を概観できる指数を使って、以下のとおり、数値目標を設定します。この指標の達成状況の把握などによって、この計画の進捗管理を行なっていきます。

	指 標 名	現 状 (H20年度)	目 標 (H25年度)	
1	甲賀市内の児童生徒が1ヵ月に読んだ書籍の平均冊数	小学校	8.8冊	10.0冊
		中学校	2.7冊	3.5冊
2	読書活動においてボランティアと協力している学校・園の数	保育園・幼稚園	32園中10園	31園
		小学校	23校中15校	23校
		中学校	7校中 0校	6校
3	甲賀市図書館と連携を実施している学校・園の数	保育園・幼稚園	32園中32園	31園
		小学校	23校中17校	23校
		中学校	7校中 0校	6校
4	学校図書館図書標準*6の達成校	小学校	23校中 3校	23校
		中学校	7校中 1校	7校
5	市民1人当りの甲賀市図書館の蔵書冊数	6.3冊	7.9冊	
6	甲賀市図書館で蔵書にしめる児童図書の割合	30.1%	30.5%	

参 考 資 料

- 平成20年度子どもの読書活動に関する調査（滋賀県集計表）
- 平成20年度子どもの読書活動に関する調査（甲賀市集計表）
- 小中学校における学校図書館図書標準達成状況
- 甲賀市内読書グループ一覧
- 甲賀市子ども読書活動推進会議委員名簿
- 用語解説

平成20年度子どもの読書活動に関する調査（滋賀県集計表）

— 5月1か月間に読んだ書籍冊数(教科書等を除く) —

学校	学年	0冊	1冊		2冊		3冊		4冊		5冊		6冊		7冊		8冊		9冊		10冊以上		計		平均冊数
		人数	人数	冊数	人数	冊数	人数	冊数	人数	冊数	人数	冊数	人数	冊数	人数	冊数	人数	冊数	人数	冊数	人数	冊数	人数	冊数	
小学校	4	373	762	762	888	1,776	1,061	3,183	1,048	4,192	1,375	6,875	1,047	6,282	919	6,433	847	6,776	580	5,220	5,292	86,922	14,192	128,421	9.0
	5	384	943	943	1,186	2,372	1,529	4,587	1,401	5,604	1,694	8,470	1,053	6,318	895	6,265	741	5,928	485	4,365	3,615	58,767	13,926	103,619	7.4
	6	624	1,381	1,381	1,755	3,510	2,177	6,531	1,596	6,384	1,700	8,500	968	5,808	752	5,264	600	4,800	345	3,105	2,049	29,567	13,947	74,850	5.4
計		1,381	3,086	3,086	3,829	7,658	4,767	14,301	4,045	16,180	4,769	23,845	3,068	18,408	2,566	17,962	2,188	17,504	1,410	12,690	10,956	175,256	42,065	306,890	7.3
中学校	1	1,393	2,719	2,719	3,018	6,036	1,972	5,916	1,078	4,312	745	3,725	379	2,274	235	1,645	142	1,136	82	738	525	6,823	12,288	35,324	2.9
	2	2,460	3,117	3,117	2,903	5,806	1,825	5,475	742	2,968	574	2,870	303	1,818	168	1,176	124	992	67	603	357	5,220	12,640	30,045	2.4
	3	3,981	2,881	2,881	2,156	4,312	1,283	3,849	546	2,184	397	1,985	228	1,368	119	833	86	688	59	531	285	3,872	12,021	22,503	1.9
計		7,834	8,717	8,717	8,077	16,154	5,080	15,240	2,366	9,464	1,716	8,580	910	5,460	522	3,654	352	2,816	208	1,872	1,167	15,915	36,949	87,872	2.4
高校	1	4,273	2,361	2,361	1,442	2,884	739	2,217	266	1,064	204	1,020	115	690	63	441	53	424	32	288	224	3,879	9,772	15,268	1.6
	2	4,386	2,315	2,315	1,148	2,296	569	1,707	269	1,076	206	1,030	92	552	59	413	54	432	34	306	249	4,325	9,381	14,452	1.5
	3	4,846	2,150	2,150	991	1,982	591	1,773	247	988	203	1,015	91	546	58	406	45	360	24	216	186	3,254	9,432	12,690	1.3
計		13,505	6,826	6,826	3,581	7,162	1,899	5,697	782	3,128	613	3,065	298	1,788	180	1,260	152	1,216	90	810	659	11,458	28,585	42,410	1.5
特別支援学校		589	140	140	74	148	69	207	41	164	60	300	28	168	15	105	6	48	6	54	50	865	1,078	2,199	2.0

割合(%)	小学	3.3%	7.3%		9.1%	11.3%		9.6%	11.3%		7.3%	6.1%		5.2%	3.4%		26.1%		100.0%
	中学	21.2%	23.6%		21.9%	13.7%		6.4%	4.6%		2.5%	1.4%		0.9%	0.6%		3.2%		100.0%
	高校	47.2%	23.9%		12.5%	6.7%		2.7%	2.2%		1.1%	0.6%		0.5%	0.3%		2.3%		100.0%
	特支	54.6%	13.0%		6.9%	6.4%		3.8%	5.5%		2.6%	1.4%		0.6%	0.6%		4.6%		100.0%

「子どもの読書活動に関する調査 平成20年度」滋賀県教育委員会

平成20年度子どもの読書活動に関する調査（甲賀市集計表）

— 5月1か月間に読んだ書籍冊数(教科書等を除く) —

学校	学年	0冊		1冊		2冊		3冊		4冊		5冊		6冊		7冊		8冊		9冊		10冊以上		計		平均冊数
		人数	冊数	人数	冊数	人数	冊数	人数	冊数	人数	冊数	人数	冊数	人数	冊数	人数	冊数	人数	冊数	人数	冊数	人数	冊数	人数	冊数	
小学校	4	21	26	26	35	70	46	138	55	220	89	445	69	414	70	490	55	440	44	396	451	8,294	961	10,933	11.4	
	5	44	44	44	71	142	87	261	98	392	115	575	99	594	62	434	52	416	29	261	261	6,030	962	9,149	9.5	
	6	28	86	86	135	270	172	516	113	452	115	575	70	420	67	469	45	360	27	243	120	1,956	978	5,347	5.5	
計		93	156	156	241	482	305	915	266	1,064	319	1,595	238	1,428	199	1,393	152	1,216	100	900	832	16,280	2,901	25,429	8.8	
中学校	1	12	195	195	231	462	188	564	112	448	53	265	32	192	24	168	10	80	6	54	30	415	893	2,843	3.2	
	2	58	200	200	299	598	191	573	93	372	61	305	24	144	17	119	11	88	9	81	30	423	993	2,903	2.9	
	3	292	197	197	168	336	100	300	52	208	26	130	19	114	11	77	2	16	4	36	28	339	899	1,753	1.9	
計		362	592	592	698	1,396	479	1,437	257	1,028	140	700	75	450	52	364	23	184	19	171	88	1,177	2,785	7,499	2.7	

割合(%)	小学	3.2%	5.4%	8.3%	10.5%	9.2%	11.0%	8.2%	6.9%	5.2%	3.4%	28.7%	100.0%
	中学	13.0%	21.3%	25.1%	17.2%	9.2%	5.0%	2.7%	1.9%	0.8%	0.7%	3.2%	100.0%
	全体	8.0%	13.2%	16.5%	13.8%	9.2%	8.1%	5.5%	4.4%	3.1%	2.1%	16.2%	100.0%
H19	全体	7.6%	14.2%	16.5%	13.1%	9.8%	8.8%	4.7%	4.0%	3.2%	2.5%	15.7%	100.0%

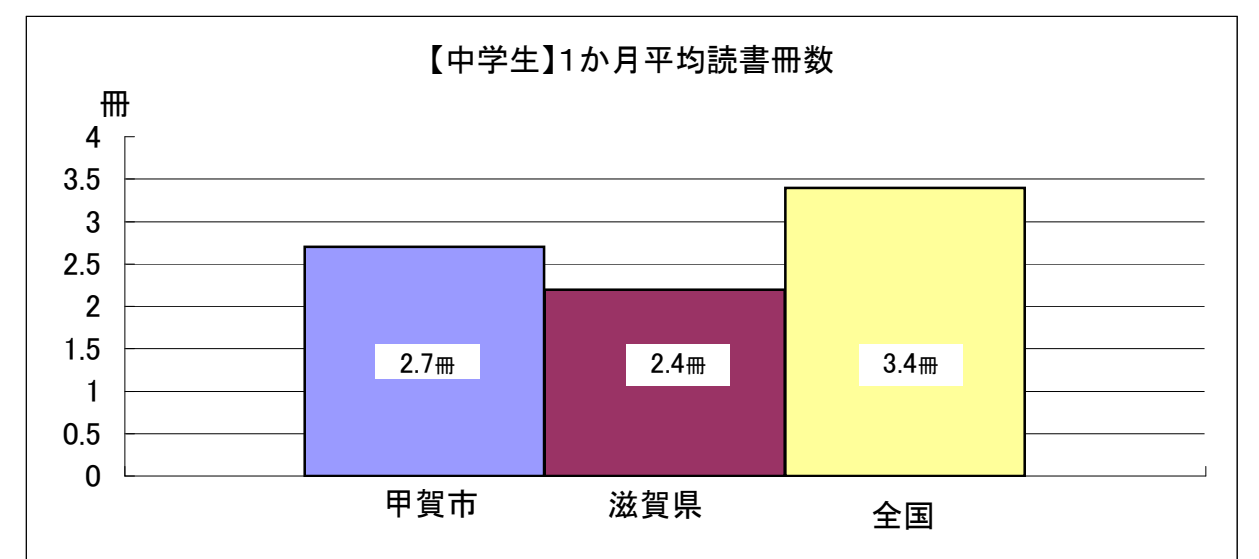
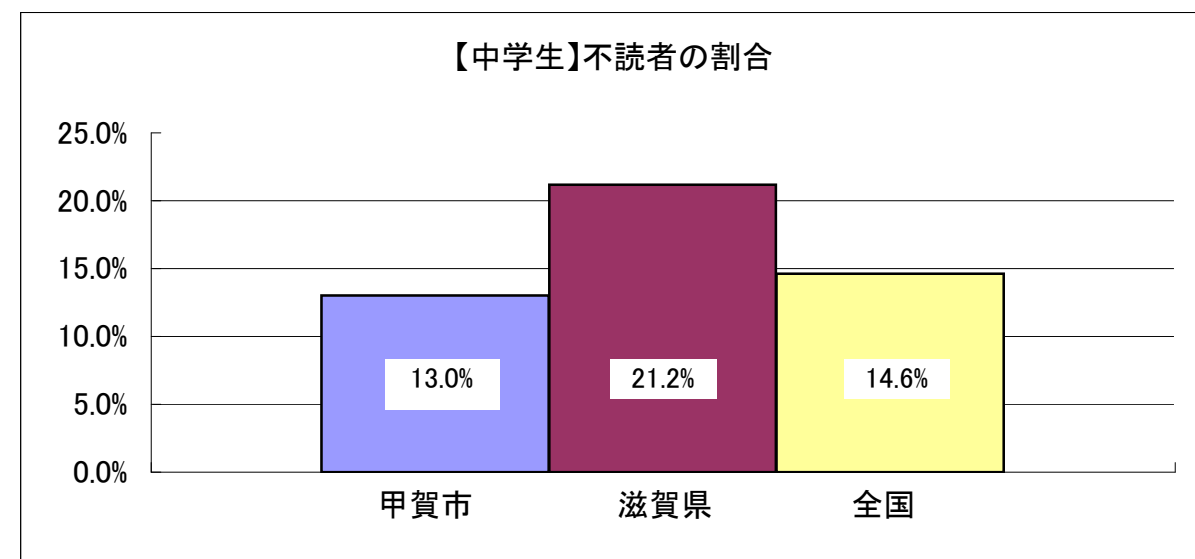
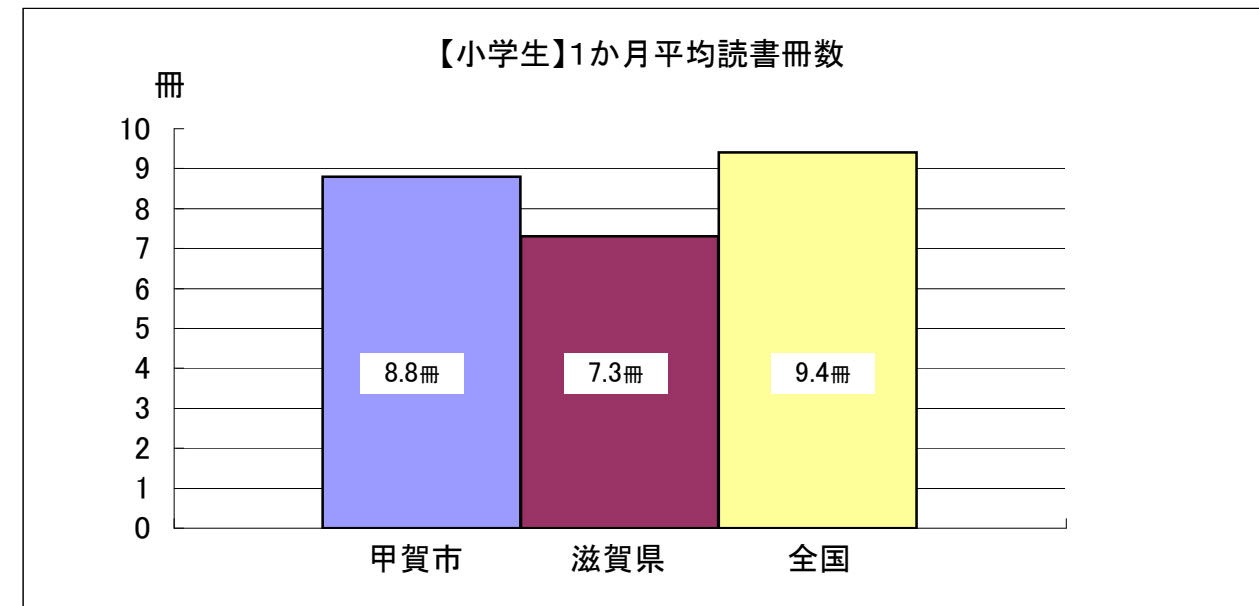
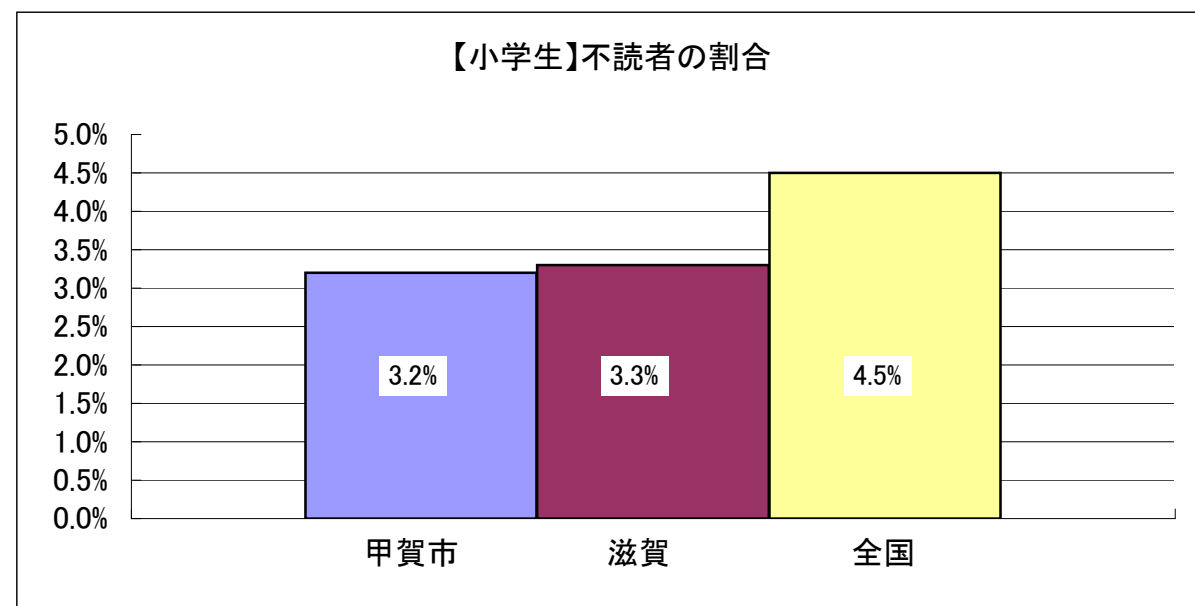
「子どもの読書活動に関する調査 平成20年度」甲賀市教育委員会

5月1か月間に1冊も本を読まなかった割合					
	甲賀市	滋賀県			全国
	今回調査 (H20)	今回調査 (H20)	前回調査 (H19)	前々回調査 (H18)	全国数値 (H19)
小学生	3.2%	3.3%	4.1%	4.9%	4.5%
中学生	13.0%	21.2%	23.7%	25.3%	14.6%
高校生	— %	47.2%	48.2%	51.6%	47.9%
特別支援学校	— %	54.6%	58.8%	50.2%	— %

1か月平均読書冊数					
	甲賀市	滋賀県			全国
	今回調査 (H20)	今回調査 (H20)	前回調査 (H19)	前々回調査 (H18)	全国数値 (H19)
小学生	8.8 冊	7.3 冊	6.5 冊	5.9 冊	9.4 冊
中学生	2.7 冊	2.4 冊	2.2 冊	2.0 冊	3.4 冊
高校生	— 冊	1.5 冊	1.4 冊	1.4 冊	1.6 冊
特別支援学校	— 冊	2.0 冊	1.6 冊	1.6 冊	— 冊

	滋賀県
	目標数値 (H20)
小学生	4.0%
中学生	20.0%
高校生	30.0%
特別支援学校	— %

「学校読書調査 平成20年度」全国学校図書館協議会・毎日新聞社
滋賀県教育委員会・甲賀市教育委員会



小中学校における学校図書館図書標準達成状況

※H18年度末現在

【公立小学校】

	18年5月 現在の 学校数	0～25%の 学校数	割合	25～50%の 学校数	割合	50～75%の 学校数	割合	75～100%の 学校数	割合	図書標準達成 学校数	割合
全 国	22,028	97	0.4%	1,047	4.8%	4,507	20.5%	7,115	32.3%	9,262	42.0%
滋賀県	231	0	0.0%	18	7.8%	55	23.8%	87	37.7%	71	30.7%
甲賀市	23	0	0.0%	2	8.7%	8	34.8%	9	39.1%	4	17.4%

【公立中学校】

	18年5月 現在の 学校数	0～25%の 学校数	割合	25～50%の 学校数	割合	50～75%の 学校数	割合	75～100%の 学校数	割合	図書標準達成 学校数	割合
全 国	10,062	100	1.0%	682	6.8%	2,411	24.0%	3,168	31.5%	3,701	36.8%
滋賀県	100	0	0.0%	14	14.0%	28	28.0%	37	37.0%	21	21.0%
甲賀市	6	0	0.0%	1	16.7%	2	33.3%	1	16.7%	2	33.3%

「学校図書館の現状に関する調査 平成19年度」文部科学省 児童生徒課

市内読書グループ一覧

(2008全国読書グループ調査より)

No.	グループ名	発足年	活動者数	活動拠点	主な活動							備考
					対象		活動内容					
					一般	子ども	読書会	研究会	実演	文庫	連絡会	
1	朗読ボランティア「うさぎのミミ」	1994	16	水口図書館		○			○			水口町
2	いちごじゃむ(人形劇サークル)	1998	4	水口図書館		○			○			水口町
3	葺の芽読書会	1970	8	水口図書館	○		○					水口町
4	エキブ	1989	3	水口図書館	○		○					水口町
5	たんぼぼ読書会	1978	11	市内図書館	○		○					水口町
6	ながつき	1983	7	水口中央公民館	○		○					水口町
7	伴谷読書会	1963	10	伴谷公民館	○		○					水口町
8	ふたば会	1977	9	水口図書館	○		○					水口町
9	つくし読書会	1978	12	水口図書館	○	○	○			○		水口町
10	カーネーション	1997	3	水口図書館	○		○					水口町
11	つくしんぼ	2007	12	福祉センター		○			○			土山町
12	ひとみ読書グループ	1976	30	土山小学校		○			○			土山町
13	さんぼ	2005	9	鮎河小学校		○			○			土山町
14	紙ふうせん	1994	9	甲賀図書情報館		○			○			甲賀町
15	緑葉会	1970	10	甲賀図書情報館	○		○					甲賀町
16	南風	2005	6	甲南図書交流館			○		○			甲南町
17	おはなしたまてばこ	1994	6	甲南図書交流館			○	○				甲南町

○ 甲賀市読書活動推進会議委員名簿

	委員名	備考
会長	中井良子	学識経験者
副会長	植村哲彦	甲賀市中学校教育研究会図書館教育部会長
	倉崎富司	学識経験者
	澤田ひとみ	甲賀市図書館協議会副会長
	川村和代	甲賀市社会教育委員の会副委員長
	井澤美弥子	甲賀市小学校教育研究会図書館教育部会長
	井ノ口照美	甲賀市教育委員会事務局こども未来課参事
	上中一志	甲賀市図書館代表館長

○ 用語解説

*1 『元気なこども 虎の巻』

甲賀市教育委員会では、「早寝」「早起」「朝ごはん」「あいさつ」「読書」「運動」の6つの生活習慣を推進している。

*2 ブックスタート

ブックスタートは、1992年に英国で始まり、2001年から日本でも始まった運動。地域の乳幼児健診などの機会に、図書館職員やボランティアなどが、乳幼児向けの絵本を、すべての赤ちゃんと保護者に読み方や与え方などの説明とともにメッセージを伝えながら手渡す。絵本を通して温かく楽しい本とのひとときを持つことにより、家庭教育の向上を図る。

*3 文庫

主に子どもの読書を推進するために、1960年代から全国的に増加した、家庭や地域の集会所などに本を常設し運営している読書活動。

家庭を開放している個人が主体の家庭文庫と、地域の公民館などを利用して運営している地域文庫があり、本の貸出やおはなし会を行なう場、あるいはその組織をいう。住民の草の根運動と結びついて草の根文庫とも呼ばれた。

*4 子ども読書の日

「子どもの読書活動の推進に関する法律」第10条2項では、4月23日を「子ども読書の日」とし、国および地方公共団体に対し、子ども読書の日趣旨にふさわしい事業を実施するよう求めている。2001年12月公布。

*5 文字・活字文化の日

「文字・活字文化振興法」第11条2項では、10月27日を「文字・活字文化の日」とし、国および地方公共団体に対し、その趣旨にふさわしい行事を実施するよう求めている。2005年7月公布。

*6 学校図書館図書標準

公立義務教育諸学校において、学校図書館の図書整備を図る際の目標として、文部省（1993年当時）が定めた、学校種や学校規模（学級数）別の蔵書冊数。

甲賀市子ども読書活動推進計画

発行／平成21年（2009年）3月

発行者／甲賀市教育委員会事務局

生涯学習課

〒520-3393

甲賀市甲南町野田810番地

TEL：0748-86-8021

FAX：0748-86-8380